

# 宇和島市における若者の選挙の投票率の向上

佐子七星 五百木楓良 吉田果穂 鳥居悠希 指導者 長尾起条

## 研究の背景

- ・ 高校生のうちに選挙権を持つようになる。
- ・ 愛媛県の投票率は全国でもかなり低い。
- ・ 2022年参議院比例代表投票率全国33位

## 仮説

- ・ 若者の投票率が上がることで、全体の投票率が上がるのではないか。
  - ・ 投票率の低さは心理的な事が関わっており、それを改善することで投票行動が変わるのではないか。
- 例) 選挙に行くのが面倒くさい。  
 自分の一票で結果に影響するわけではない。  
 選挙が身近に感じづらい。  
 選挙によって変わった実感がかわかない。 など

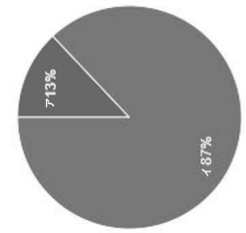
## 研究の方法

- ・ 宇和島東高校の二年生に選挙に関するアンケートを取り、現状を調査し、問題点を明らかにする。
- ・ 投票率の全国一位である山形県の高校生のアンケート結果と比較し、差の原因を追究・改善する。

## 結果

あなたは18歳になったら選挙にいくか

- ① いいえ
- ② はい



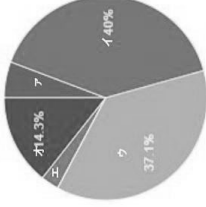
何を参考に投票者を決めるか (選択)

- ① 政策
- ② 町で耳かける
- ③ ポスター
- ④ 演説
- ⑤ テレビ
- ⑥ ネット
- ⑦ その他



なぜ選挙に行かないと考えたの (選択)

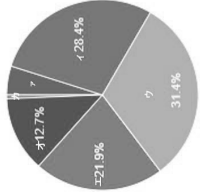
- ① 自分一人が得票しなくても選挙の結果に影響がないうつから
- ② 誰に投票すればいいかわからないから
- ③ 政治に関心がなから
- ④ 投票所の雰囲気が悪から
- ⑤ なんともなく



## 宇和島東高生アンケート

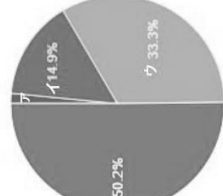
選挙に行きたいと考えた理由 (選択)

- ① 世の中を変えたいから
- ② 国の方向性を決める大事な選挙だから
- ③ せっかくならうから
- ④ 投票するのには重宝の義務だから
- ⑤ なんともなく
- ⑥ 候補者を知りたいから



不在者投票についてどれくらい知ってるか

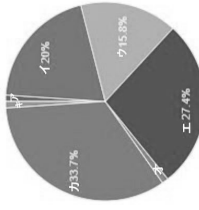
- ① 人に説明できず知らない
- ② 人に説明できている
- ③ 聞いたことがある
- ④ 聞いたことある
- ⑤ 全く知らない



## 山形県の高校生アンケート

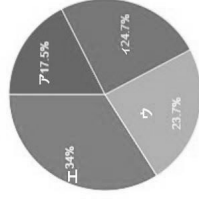
衆院選で投票した理由はなんですか

- ① 当選させたい候補者あり
- ② 政治をよくするために投票すること
- ③ 投票するのは重宝の義務
- ④ 選挙に書かれた候補者に投票して
- ⑤ 投票日に学校に予定があったから
- ⑥ せっかくならうから
- ⑦ その他



あなたは、不在者投票制度を知っていますか。

- ① 制度の内容を知っている
- ② 詳しくは知らない
- ③ 聞いたことがある
- ④ 聞いたことある
- ⑤ 聞いたことある



山形県選挙管理委員会・山形県明るい選挙推進協議会調べ

## 考察

- ・ 選挙に行く人であっても「せっかくならうから」や、「義務だから」、「なんとなく」を選んだ人が多く、自発的に行く人が少ない。
- 無党派層が大半を占めているからではないか。
- 解決策として、立候補者の情報をリスト化し、分かりやすくする。
- ・ 山形県の高校生と比べ、不在者投票制度の認知率が低い。
- 期日前投票制度以外の選挙制度についても知ってもらう、選挙にいいやすすくする。